



第53号

発行日

2017年7月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin

石を愛するコミュニティ



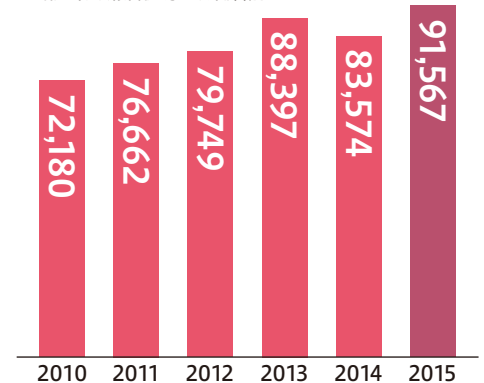
一般社団法人

日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

右 記[参照:グラフ1]のグラフは厚生労働省より発表される、行政への改葬申請の件数推移です。2013年頃より徐々に改葬件数が伸び始め、このペースだと年間10万件に達する勢いです。が、この数字はあくまで「改葬許可の申請件数」であるので、墓地の移転を前提とした申請もあると考えるとイコール「墓じまい数」につながるものではありません。もっといえば、改葬申請を行わない解体や移転、撤去を含めると実際の「墓じまい」件数は未知数でその実態もつかめていないと思われます。そういった中、マスコミやWEBなどでは「墓じまい」というフレーズが飛び交っており、その多くは我々墓石業界にとって悲観的な表現であると思われるかもしれませんが、このままでよいのでしょうか？

今後、日本の社会構造上、ある一定の墓石整理は必要で、墓石の建墓件数も減少に向かうことが予想されますが、業界一団となって「墓じまい」に取り組む時期が来ているように思われます。[広報委員会 青木秀敏]

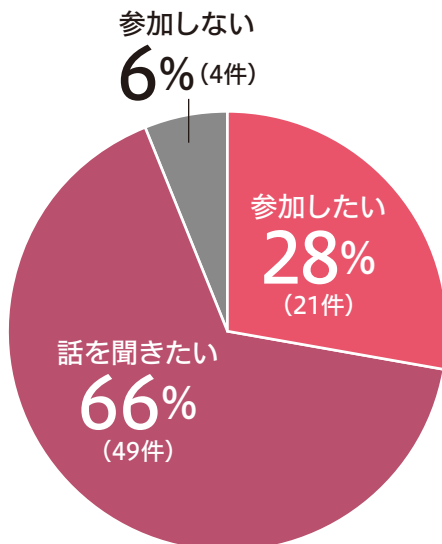
▶グラフ1
行政への改葬届出推移表
衛生行政報告例 厚生労働省調べ



どうなの「墓じまい」

世間で「墓じまい」という言葉が一般化したのはいつからだろうか？
最近では、墓石を販売している店に「墓じまい」をPRするのぼりを掲げている店舗もあり、
新しい墓石を販売しているのに「墓じまい」!?と
なんとも困惑することがあります。実際、「墓じまい」ってなんなのでしょう？

▶グラフ2
「お墓じまい・改葬・改修ネットワーク(仮称)」
に関するアンケート結果



「墓じまい」に対する当会の取り組み

石材業に従事する我々には歓迎できない傾向であるのは確かですが、一方、ニーズの高まりを受けて、異業種から参入した撤去専門の業者が墓じまいサービスを展開するなど、石材業界としての取り組みが遅れてしまっているのが現状と思われます。そこで、石材業界の全国組織である日本石材産業協会のメリットを活かし、お墓の撤去や改葬、お墓の改修に関する会員相互の受発注を行いやすいものにすべく、墓石部会では「お墓じまい・改葬・改修ネットワーク(仮称)」を企画しました。撤去や改修などに対応可能な会員を募り登録制とし、対応できない地区・地域での撤去や改修を、該当地域の会員に直接依頼できるようにしていく予定です。また、登録に際し、撤去後の石材等の処理を適正に行うことを義務付けるなど、コンプライアンスにも留意していきたいと考えています。

今回の企画に関するアンケートを実施したところ、総回答数74件の内、「参加したい」「詳しい話を聞きたい」という方が70件という結果でした。さらなる企画の周知を図り、少しでも多くの会員にご参加いただければと思います。[参照:グラフ2] 詳細は、今後開催される部会ですらに詰めていきたい考えです。ご興味のある方は、是非、墓石部会にご参加ください。[墓石部会長 佐野雅基・部会員 二上昌弘]

第8回定時総会

2017年6月22日(木)

第一ホテル東京シーフォート(東京都品川区・天王洲アイル)

【定足数】会員(議決権) 1225名

定時総会出席者	191名
議決権出席者	136名
欠席委任状数	572名
合計 来賓・オブザーバー含む	708名

※定足数(過半数:613名)に達している



◎ザ・討論会(参加者:136名)

5~6人のグループに分かれ、いくつかのテーマに沿った参加型の討論会。共通のキーワードは「石材・墓石」。まったく初対面で地域も立場も異なるディスカッションではどんな感想を持たれたでしょうか。葉っぱにはスタート前の気持ちを、討論会終了の感想をリンゴに書き込み、カラフルな木が仕上がりました。すべての石材店と共に、そしてすべての人のために。



リンゴの木

業界の未来に向かって 自らできることを考えよう

いばかつゆき
会長 射場一之



今回の総会のキーワードは「参加」でした。基調講演やセミナーなどは行わず、2017年度の事業計画を基に「業界の未来に向かって自らできることを考えよう」をテーマに、総会に先立ち討論会を行いました。そして討論会で出た意見や質問に担当の正副会長がお応えする——そんな設えで臨みました。残念ながら総会では時間の制約もあり、頂いたご意見やご質問に十分に答えることは叶いませんでしたが……。しかしながら討論会では、「2時間30分は長いと思っていたけど、終わってみたらあっという間だった」という感想を聞かせてくださった方が多数いらっしゃったことから、大変有意義な総会であったのではないかと考えております。

熱い思いを語り合った 新しい試みの「ザ・討論会」

実行委員長 谷合 正



今年の定時総会は基調講演もパフォーマンスもなく、どれだけの会員にお集まりいただけるか心配しておりましたが、多数ご参加いただき感謝しております。新しい試みの「ザ・討論会」ではみなさまの熱い思いを語り合ってくださいました。その後の総会では、特段質問、意見もありませんでした。みなさん「ザ・討論会」で語り合いすぎて疲れてしまったのかな? 時間の都合で充分なお答えができなかったため、集約した質問への回答を同封させていただきます。またこの場をお借りいたしまして、スムーズな進行に努めていただきました、会長、議長、竹ノ内関連部会長、そして運営にあたっていただいた小柴地区長始め北関東・信越地区のみなさまに感謝いたします。



質問票に目を通す担当理事

◎定時総会

第1号議案:2016年度事業報告及び決算報告
 第2号議案:2017年度事業計画及び予算、2017年度組織図及び役員名簿
 上記の議案に対し全会一致で承認されました。



来賓 経産省 岩村課長補佐



射場会長



議長 森田副会長



司会 小柴地区長

◎祝賀会

地上100mから東京ベイエリアを臨むホールで懇親を深めました。



『拡散させよう!!「お墓参りの日」』

日本全国1億3千万人、総お墓参りを夢見て

今年もみなさまの元へ「お墓参りの日」PR用ポスターが届いていると思います。本年(2017年度版)のポスターはかなり好評で、広報委員会でも話題の逸作ではと自賛しておりますが、未だに箱の中で丸まったままの方もおられるのでは?!

「秋分の日」は「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」と法律で定められています。2013年当会では秋分の日を「お墓参りの日」と制定したのは、必然的にお墓参りを啓発する格好のチャンスとらえたからなのです。墓石を扱う事業者として、素直な気持ちでお墓参りを促す活動を広めませんか? そうすれば、きっと、顧客よりお引き立ていただけることだと思っております。是非、我々の力で、日本全国1億3千万人、総お墓参りを夢見ましょう!! [広報委員会 青木秀敏]



「お墓参りの日」PR用ポスター2007年度版

会員からの声

- 自社営業支店でお墓参り啓発活動に好評です。
- 地元の花屋さん、寺院などの集まりでPR。非常に喜んでいました。
- 自社ショールームのほか、産業祭りなどのイベントにも使いました。明るい雰囲気でご覧になっています。
- 一年通して使えるポスターも欲しいです。
- 芸能人を起用するとメディアにもPR効果が高いと思います。

大盛況! ストーンアシスト in Tokyo

2017年6月23日(金) CIVI研修センター秋葉原

関連部会主催のストーンアシスト展示会(以下SA)を開催し、167名の方に来場いただきました。

第3回目となる今回のSAは、テーマを「業界の流行や旬!」と称し、関連部会に所属する企業20社が出展、さらには6社の業者セミナーを実施することができました。関連部会では、2016年2月に初めてのSA展示会を開催、その後も継続事業として、石産協会員約1,250社に対し、関連部会に所属する企業が「石屋さんを元気にさせよう!」を合言葉に製品・情報・サービスが一堂に集結する業界内専門展示会を継続して開催しております。

今回の見所としましては、石材小売店の営業・販売に役立つ情報、石材工場の加工や現場施工に必要な売れ筋商材の展示と紹介、さらにはお墓の耐震、クリーニング、メンテナンスに必要な情報提供に至るまで、さまざまな企業に役立つ「モノ」をいち早く紹介させていただきました。

また目玉イベントとして、来場者にアンケート記入をお願いし、ご協力いただいた方々に抽選で「関連部会企業がお勧めする全国各地の名産品」をプレゼントさせていただきました。この企画は、出展業者から100を超える全国各地で有名な特産物などが提供され、会場内の抽選場は、終了まで盛り上がりを見せていました。

さらには、関連部会企業で働く女性スタッフが自社の商品紹介などを行う風景も見られ、とても華やかな雰囲気でお迎えすることができました。

今後も関連部会といたしましては、会員のみなさまに幅広い情報発信を行いながら石材店のアシストに注力し続けます。

[関連部会長 竹ノ内壮太郎]



イベント企画
アンケート協力の方に
関連部会企業がお勧めする
全国各地の名産品が
当たる抽選会

「女子力」を見せた
関連部会企業女子

業者セミナー会場風景
6社の業者セミナーを実施
すべてのセミナーが募集
定員のほぼ満席状態



新入会員紹介		北海道	富山県	石川県
会員数:1,225名 (2017.5.17現在)		公益財団法人 北海道中央霊園  会員代表:武田 寛 設立:昭和52年9月 業種:墓石	山岡石材店(株) 会員代表:前田尚也 設立:平成29年3月 業種:採石	 芋塚石材店 会員代表:芋塚隆彦 設立:大正元年4月 業種:加工、墓石、関連
愛知県	滋賀県	長崎県	長崎県	
 (有)矢田石材店 会員代表:矢田敏起 設立:平成2年7月 業種:墓石	(有)横田石材店 会員代表:横田直人 設立:平成8年3月 業種:墓石	高瀬石材工業 会員代表:高瀬善久 設立:昭和2年4月 業種:墓石	 (株)西九州研材産業 会員代表:林田耕一 設立:昭和54年12月 業種:輸入、関連	



宮下 武さん

山梨県
プラスチック(株)
代表取締役

**先祖供養の
大切さを
広めたい**

20代までの私は、ご先祖なんて目に見えないからお墓参りもお義理で行き、全ては科学的に説明がつかないと気が済まないような典型的な理系人間でした。平成4年に入社して道具屋歴25年になりますが、この業界に入って最初に疑問に思ったことは、「なぜお墓は石なの？ お墓は必要な？ お墓と仏壇の役割は何なの？」でした。道具屋だからこそその「半分は一般人、半分は業界人」という目線で試行錯誤を続け、自らの経験も踏まえた上で、51歳になった今、あるひとつの論理にたどり着いたのです。

それを曼荼羅(仏教などの難解な世界観を表現した絵画)に描いて一般の方々にお伝えることで、石材業界が活性化すると共に、日本人の素晴らしい先祖供養文化の継承の一役を担うことがわたしの夢です。

この想いを夢のボタンに託して、出来るだけ多くの人に手渡ししたい。

わたしの夢



望月威男さん

静岡県
(株)イシフク
会長

**80歳まで
働きます!**

わたしは16歳で石の販売を始め、58歳の時に息子たちへ社長職を譲り半分仕事から退いていました。しかし、2011年3月の地震と原発事故で大打撃、今年で丸6年の赤字で、家族や社員の幸福は保持できない。そこでこのたび、全力で働くことを決意しました。私の夢は満80歳まで元気で仕事に挑戦することです。私の最初のお客さまである静岡市内の小売店が元気になることに私の経験と毎月入る新情報を加味し、全力投球を開始しました。

もう一つの夢は毎日会う人々と生きる力を共有し『ありがとう』の祈りの生活をする事です。

関連部会

シナリオ・プランニング

2017年6月22日(木) ザ・討論会

日本の石材業の10年後の未来について、景気が良くなり、人の繋がりが強まる「歓喜の歌」、景気が悪くなり、繋がりが弱まる「運命」の2つのシナリオ動画を鑑賞しました。それぞれに対するチャンス・リスクをグループで対話を重ね、最後に各自が、明日から前に踏み出す一歩を決意として書き出しました。この出来上がった4つのシナリオを出発点として、対話を重ねつつ石産協コミュニティのエネルギーを結集し、より良い未来をいっしょにつくっていきたくて願っています。[関連部会長 竹ノ内壮太郎]



加工部会(採石・原石部会、関連部会合同事業)

石材加工講習会

今年度も人気の加工講習会を関東・関西の2か所で行います。ぜひご参加ください。

【東京】

電動工具を用いた石材加工体験

2017年8月24日(木) 13:00~16:00

ジャパンストーンショー2017内
セミナーB会場

定員12名(有料)*会員・非会員どなたでも受講可能。申込みはエンディング産業展招待券に掲載の専用申込用紙またはwebから受け付けます。協会は申込み窓口ではありません、ご注意ください。

【京都】

加工の基礎知識を座学で学び、手磨きと叩き加工の実技講習

2017年9月9日(土) 9:00~17:00

三和研磨工業株式会社(京都府宇治市)

定員 座学+実技見学:20名

座学+実技受講:15名

*会員限定(有料)詳細は同封のご案内を確認の上、お申込みください。

どちらも定員になり次第受付を終了します。ご希望の方はお早めにお申込みください。[加工部会長 大川弘展]

ジャパンストーンショー運営委員会

ジャパン ストーンショー2017

2017年8月23日(水)~25日(金)

東京ビッグサイト東5ホール

石材業と関連業者によるアイデアいっぱいの出展はもちろん、ためになるセミナー・イベントを企画しました。特にセミナーは当会部



会・委員会によるもので、これからの石材業界と次世代へ還元できる内容になっています。今回は「エンディング産業展」と共催することで供養産業全般の現状を知ることができます。きっと、なにかのヒントを持ち帰り、自社への活力に反映させていただけると思います。是非従業員のみならず、お取引先へもお声がけいただき、ご都合をつけてのご来場をお待ち申し上げます。

※入場には同封の招待券が必要です。

[運営委員長 井口健二]

お墓ディレクターNEWS

『駿台トラベル&ホテル専門学校葬祭マネジメント学科』
お墓ディレクター資格認定校に 詳細:<http://www.sundai-th.jp/sogi/>

今年度より『駿台トラベル&ホテル専門学校葬祭マネジメント学科』がお墓ディレクター資格認定校となりました。会員のみならず「お墓の教科書」の執筆者及びお墓ディレクター委員会が出講する、基幹科目「お墓ディレクター検定2級試験対策授業」を受講することができます。

そこで、科目履修生として「お墓ディレクター検定2級試験対策授業」の受講生を募集します。この授業はお墓ディレクター2級合格への近道です。駿台で学び合格を目指しませんか！募集要項・お申し込みは直接、駿台トラベル&ホテル専門学校葬祭マネジメント学科へお問い合わせください。

お問い合わせ先▶駿台トラベル&ホテル専門学校 0120-285-294
mail:nyugaku@sundai-th.jp

- 授業日 9月25日(月)から原則毎週月曜日 計15回
- 検定試験日 2018年1月24日(水)
- 授業時間 16:50~18:20
- 受講費 登録料 20,000円
授業料 41,000円
教材費 8,640円
(教材『お墓の教科書』をお持ちでない方のみ)
※受検料は別途負担(協会会員18,000円)
- 受付締切 2017年9月20日(水)

役員候補者管理委員会より
次期会長立候補者募集
2017年7月1日(土)~7月31日(月)

2018年度役員改選にあたり、役員候補者管理委員会が充足されました。7月より、会長立候補者の募集が始まるため有資格者には詳細をお送りしています。

10月18日第2回理事会にて選挙及び理事会の承認を得、来年度の総会に提出します。また、これに伴い、各理事の推薦書提出は10月から開始します。

委員名	地区	都道府県	会社名
委員長 藤原 巧	近畿・中国	岡山県	孔雀株
副委員長 加藤敏章	東海・北陸	静岡県	南加藤石材店
副委員長 笠井栄作	四国・九州・沖縄	徳島県	南無なむ堂 南笠井商店
越智孝佳	北海道・東北	北海道	千葉石材株
水澤亨司	関東・甲信越	群馬県	水沢石材株

**建築石材アドバイザー及び
建築石材シニアアドバイザー
資格認定試験**

2017年10月14日(土) 東京・大垣・大阪

「建築石材業のプロ中のプロを育成すること、あるいはプロ中のプロであること」を、全国建築石材工業会がを認証することを目的としています。全国建築石材工業会と業務提携があるため当会員に受験資格があります。詳細は、同封の受験要項をご確認いただき、ぜひお申し込みください。

奈良県支部・石川県支部合同事業
なら燈花会への出展
2017年8月5日(土)~14日(月)
奈良公園一帯
毎年恒例、奈良県支部・石川県支部の合同事業とし、支部助成金制度を受け、石あかりの小径を出品します。お近くの方はぜひご来場ください。

PRAY for (ONE)
協賛団体募集中



PRAY for (ONE)
祈り鶴、広げませんか！英訳ホームページ、パンフレット製作中。海外発信していきます。
Webサイトにアクセスして下さい!! <http://prayforone.jp/>

事務局からのお知らせ

書籍がお求めやすい
価格になりました。

注文書を同封いたします。詳細は石産協ホームページよりご確認ください。一部、在庫数に限りがありますのでご希望の方はお早めにお申込みください。

◎P3でご紹介した
「秋分の日はお墓参りの日」ポスターの追加注文を無料で承っています。
(*送料着払い)

事業案内2017

7月~9月 当会ホームページにカレンダーが表示されています。	7月18日(火) 東京都 第3回正副会長会議	8月23日(水)~25日(金) 東京ビッグサイト ジャパンストーンショー2017
	8月24日(木) 東京都 第1回常任理事会	9月12日(火) 東京都 第4回正副会長会議

委員会・部会活動 7月~9月

7月18日(火) 東京都	ストーンショー運営委員会	8月1日(火) 東京都	役員候補者管理委員会
7月18日(火) 東京都	公正競争規約検討特別委員会	8月7日(月) 東京都	お墓ディレクター委員会
7月19日(水) 東京都	次世代共育委員会	8月23日(水) 東京都	顧客満足推進委員会
7月20日(木) 東京都	墓石部会	9月5日(火) 広島県	広報委員会
7月27日(木) 岡山県	お墓ディレクター委員会	9月9日(土) 京都府	石材加工講習会

日本が誇る
素晴らしい
石工たちの
魂の仕事

ishiku 石工男子 49Dc

石工男子増員中！あなたもエントリー！



エントリー企業には
“石工男子在籍店
ステッカー”進呈！
※エントリー申込みについては
石産協事務局までご連絡ください。